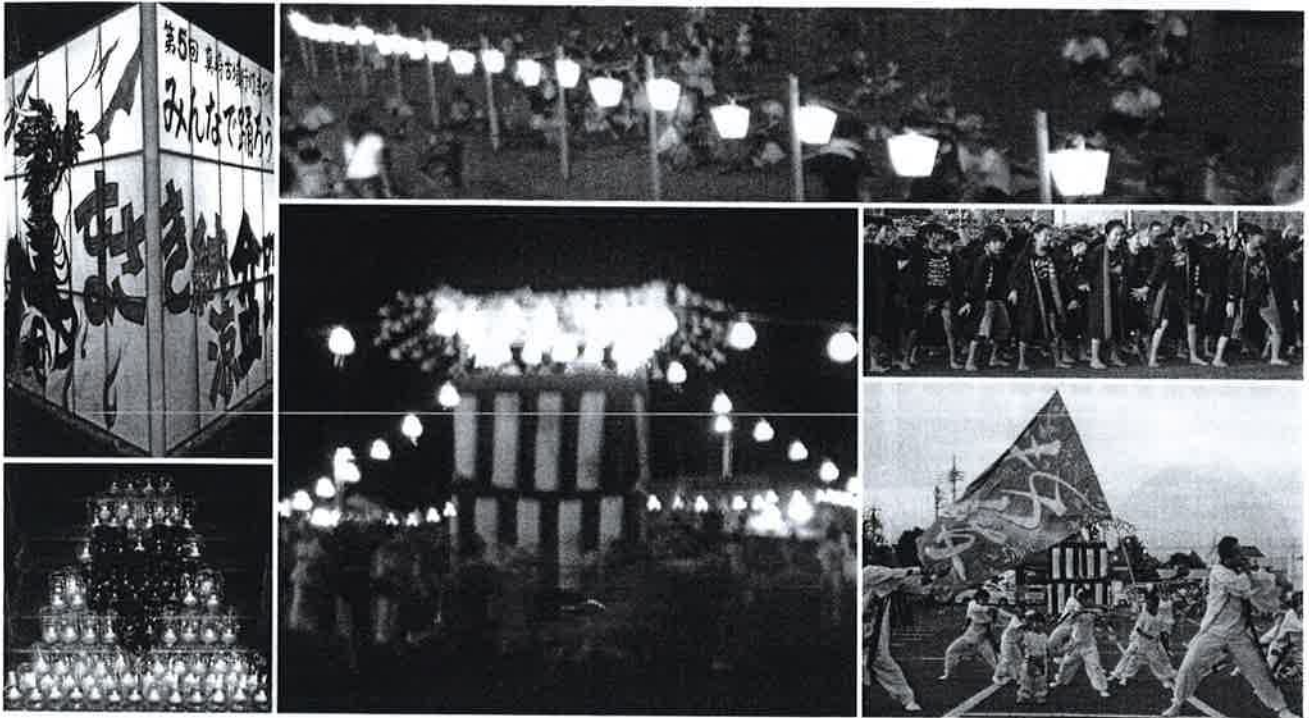


水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち

真崎地区 自治会だより

No.7

発行 平成24年9月25日
編集 真崎地区自治会
(企画総務部会・合同編集部会)
電話 ☎283-4477
真崎コミュニティセンター



『第五回真崎古墳行灯まつり』賑やかに開催される

8月25日(土)真崎コミュニティセンターを舞台に第五回真崎古墳行灯まつりが真崎区自治会主催、舟石川三区自治会・原子力機構荒谷台区自治会・まさき会共催、真崎地区自治会後援、地域の各種団体協賛で開催され、多くの方が参加されました。

行灯は、村松小学校・真崎区内の白方小学校・照沼小学校の児童455名により児童それぞれの自由な発想で絵付けされたものです。今回は東日本大震災の影響で真崎古墳群敷地内が使用できず、真崎コミュニティセンター敷地内に飾られましたが、入り口の大打灯や中庭のキャンドル・アートと合わせ、まつりの雰囲気を盛り上げていました。

また、模擬店、村松小ソーラン踊り、東海花舞ソーラン踊り、盆踊りなどのイベントも盛りだくさんに行われ、恒例の抽選会で締めくくり、楽しい夏のひと時となりました。

目次

- ・真崎古墳行灯まつり……………1
- ・各自治会長あいさつ……………2
- ・地区自治会及び各専門部会の活動報告…3
- ・真崎地区社会福祉協議会……………4～5
- ・青少年育成東海村民会議村松支部…6～7
- ・あなたの近くのお店紹介……………8

***** 各自治会長あいさつ *****



真崎市自治会長 黒羽根 弘 一

昨年の東日本大震災から、1年7ヵ月が経過しようとしています。東海村の復興状況も順調に進み震災前の姿に戻りつつあります。

この大震災を教訓として、真崎市自治会でも3月の総会において自主防災組織の規約の制定について承認を得ました。これを基に避難所としての運営組織の構築、自助・共助・公助の視点からの、支援体制のあり方、また災害時の要援護者の支援体制などについても検討を進めているところです。

一方、真崎地区自治会（真崎市、舟石川三区、荒谷台区）においても広域的な災害対策を進める上での組織化をはかるための検討を並行して進めているところです。

何れにいたしましても、これらの組織を機能させるためには、住民の皆様の防災意識の高揚と、防災に対するご理解を頂くことが最も大切であると思っています。自分の身は自分で守る、その上で隣近所の連帯（助け合い、支え合い）が、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりに繋がるとも思っています。今後とも自治会活動に皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。



原子力機構荒谷台区自治会長 小泉 光 生

真崎地区自治会では、東海村の「災害に強い街づくり」の方針に従い、災害時の対応を検討してまいりました。そして、ようやく組織の形（規約）が出来てきたところです。

単位自治会である原子力機構荒谷台区自治会も、それと並行して、災害への対応を検討してまいりました。私たちの自治会の特徴は、80戸程度の小さな自治会であること、構成人員のほとんどが災害発生時の初動で原子力施設対応を行う必要があること、また、職員住宅なので年齢構成が比較的若く、子供を抱えている家族が多いことです。従って、災害発生直後は、子供の安全確保の後、専業主婦を中心として活動することになります。組織としては、荒谷台区自治会役員を中心に、臨機応変に対応することになります。

最後になりますが、おかげをもちまして、1年半、無事に自治会長を務めることが出来ました。皆様のご指導、ご鞭撻にお礼申し上げますとともに、これからも自治会活動へのご協力をお願いいたします。



舟石川三区自治会長 佐藤 房 明

平成23年4月に自治会長に就任以来1年6ヵ月が経過いたしました。この間、秋の区民交流会、三世代交流会、各種委員会の運営活動に対する舟石川三区の皆様のご協力に心から感謝を致します。

今年度は、従来の行事に加えて、東日本大震災の教訓を活かす観点から自主防災組織の更なる強化を目指し、従来の行事に加えて、自治会全員を対象とした防災組織を立ち上げました。本来、この組織が活躍する災害が発生して欲しくはないわけですが、万一に備えた防災活動は、今後、自治会運営の大きな柱になると考えています。

災害は、明日発生するのか、10年後に起こるのか予測のつかないものです。日頃から災害発生時に備えて「訓練の繰り返し」と「会員諸氏の自覚と理解」が大切になります。

災害が発生し、その機能が発揮できる為に防災組織の機能向上と維持管理が私共の大きな課題です。関係諸氏の更なるご理解とご協力をお願い致します。

***** 地区自治会及び各専門部会の活動報告 *****

地区自治会役員会及び運営委員会 水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち



役員会での審議



運営委員会での審議

住み良いまちづくりを目指して活動しています。

毎月定例役員会を開催するとともに、適宜運営委員会を開催し、地域の課題について話し合っています。

安全・安心部会 犯罪がなく、災害に強い、助け合いのまちづくり

東日本大震災の体験を踏まえ、昨年度は「防災を考える会（3・11を振り返って）」を開催しました。

今年度は防災訓練の実施を計画していますので皆様の参加をお願いします。



パネルディスカッションでの意見交換（昨年度）

建設・環境部会 花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり



春の花植え（真崎コミセン）

春と秋に東海村主催の「花いっぱい運動」に合わせ、地区自治会内の花壇に花植えを行っています。当日は各子ども会・各種団体の方々も同時に各花壇に植え付けを実施しています。

また、とうかい環境村民会議に委員として部会からも参画し、東海村の環境保全活動に寄与しています。

農・工・商部会 地域連携による豊かな生活ができるまちづくり

企画・総務部会及び朝市運営委員会と合同で、毎月第3水曜日（真崎地区社協の食事会）と大きなイベントに合わせて朝市を開催しています。



真崎コミセンにて

企画・総務部会 地域を愛し、人がつながるまちづくり



石窯設置活動

地区自治会行事の基本計画策定及び広報紙の編集を担当しています。広報紙は平成24年6月にNo.6、9月にNo.7を発行しました。

また、昨年度には東日本大震災で倒壊した塀の大谷石を利用した石窯をまさき会と協働で設置し、震災の体験を風化させないよう活動しています。

福祉部会

真崎地区社会福祉協議会

ふれあい食事会

毎月第3水曜日

月一回、対象高齢者の方々をコミセンと集会所に招き、参加者とスタッフの皆さんと交流・食事のほか、シルバーリハビリ体操・うた・話合いなどのレクリエーションを楽しみ一人ひとりが元気に毎日を過ごすことを目的に行っています。

また、今年の5月以降内容の充実の一環として、舟石川三区集会所でのメニューに誕生月の会員へのプレゼントと思い出話を語っていただく新たな趣向を始めています。



真崎コミセンでの食事会の一コマ



舟三集会所の一コマと誕生月の会員の思い出話

ふれあい福祉まつりに参加

H24. 6. 2



村社協主催のふれあい福祉まつりに昨年に続き参加、フランクフルトの販売を行い、準備した200本を完売しました。

また、舟三自治会有志による朝市も盛況でした。



ふれあい協力員リーダー研修会

H24. 6. 23

研修会では、見守り活動実例を石神・村松地区社協から報告の後、各グループに分かれテーマを決めてディスカッションしました。大多数の意見は「隣近所の見守りが大事」であり、いずれのグループもふれあい協力員の高齢化が進む中、今後見守り活動をより活発に行うためには若い人達の参加を如何に広げていくかが一番の課題でした。

最後に、稲垣先生の講座「ふれあい・見守り活動の充実のために」を聞きました。今後の活動に役立てていきたいと考えています。



ふれあい協力員視察研修会

H24. 7. 10

ふれあい協力員33名が参加、村社協のバス1台で見守りネットワーク活動に積極的に取り組んでいる大田原市社会福祉協議会を訪問・研修を行いました。

国のモデル事業「安心生活創造事業」に取り組んでいることから、地域ぐるみの連携で展開していることも大変参考になる活動です。

特に見守り活動にはそれぞれの自治会長・班長はじめ地域の各種協力団体の代表者が先頭に立って活動している由、取組み方のちがいを教えられました。



ふれあい部会講習会 (お菓子づくり)

H24. 8. 10

ふれあい協力員26名の皆さんが気軽に参加しミルク饅頭と洋菓子づくりの講習会を行いました。今後サロンに発展すること期待します。



今後の秋季事業予定

- ★世代間交流会 10月9日
- ★健康ウォーキング 日時未定
- ★長寿ふれあい敬老会 11月14日
- ★これからの地域福祉を考える会 日時未定
- ★リーダー養成アカデミー 9月21日～11月7日

ふれあい協力員募集!!

「ふ・く・し」 = 「**ふ**だんの **く**らしの **し**あわせ」をもとめるもの

地区社協は高齢化社会の到来とともに、地域でサポートする取組みを実施していますが、一方、中心になって活躍している「ふれあい協力員」の高齢化も進んでいます。安心して暮らせる地域を実現するためには継続していく力が必要です。



真崎地区の皆さんのご協力をお願いします。

連絡先：真崎コミュニティセンター 283-4477



教育
部会

青少年育成東海村民会議村松支部

平成24年度定期総会



5月24日(木)、真崎コミュニティセンターにて、定期総会が開催されました。平成23年度の事業報告と決算報告、平成24年度の事業計画、予算、会則の一部改正が審議されました。

【平成24年度役員】

支 部 長：原田 正英
副 支 部 長：宮内 加一、森澤潤一郎、本田 敦
家庭地域委員会：白石 保、安尾 清志
青少年委員会：遠藤 仁、飯田由美子
総務委員会：五来 忠義、小田 陽子

クリーン作戦

6月30日(土) 参加者総数 215名

村松小学区通学路付近



朝早くから、たくさんの方に参加していただきました。おかげで、すっかりきれいになりましたね。これからもゴミのないきれいな街にしていきましょう。



ご協力ありがとうございました

キックベースボール大会 (後援事業(子供会育成会主催))

6月24日(日) 学区内大会(村松小学校グラウンド)

優 勝：睦ファースト

準優勝：荒谷台フェニックス

3 位：つばめレッドスワローズ



今後の予定

9月29日(土) 釣り大会

12月15日(土) しめ飾り作り・餅つき大会



御礼とお願い

村民会議村松支部の事業につきまして日頃ご協力いただきましてありがとうございます。これらの事業は地区内のみなさまの一世帯300円の会費等で運営されています。会費は随時受付けておりますので、よろしくお願いいたします。

窓口 真崎コミュニティセンター ☎283-4477

あなたの近くのお店紹介

真崎地区とその周辺地域のお店紹介

真崎地区及び周辺の地域には多くのお店があり、地域に根ざしたお店として活躍されています。

平成24年3月3日東海村観光協会発行の「知りたい・伝えたい・東海村再発見 とうかい季節だより」より抜粋し、東海駅周辺、原研通り沿い、原子力科学研究所正門付近、いちょう通り（284号）沿い及び荒谷台付近並びに阿漕ヶ浦公園入り口に分けてそれらのお店*を紹介します。この他にも良いお店があります。ぜひ一度立ち寄ってみてください。

東海駅周辺拡大図

- 21 常陽銀行 東海支店
- 23 筑波銀行 東海支店
- 59 手打ちそば・居酒屋
- 67 お食事処 ちとせ弥
- 115 ほぐし処 もんじゅ
- 141 株式会社 千創
- 175 東海ツリスト

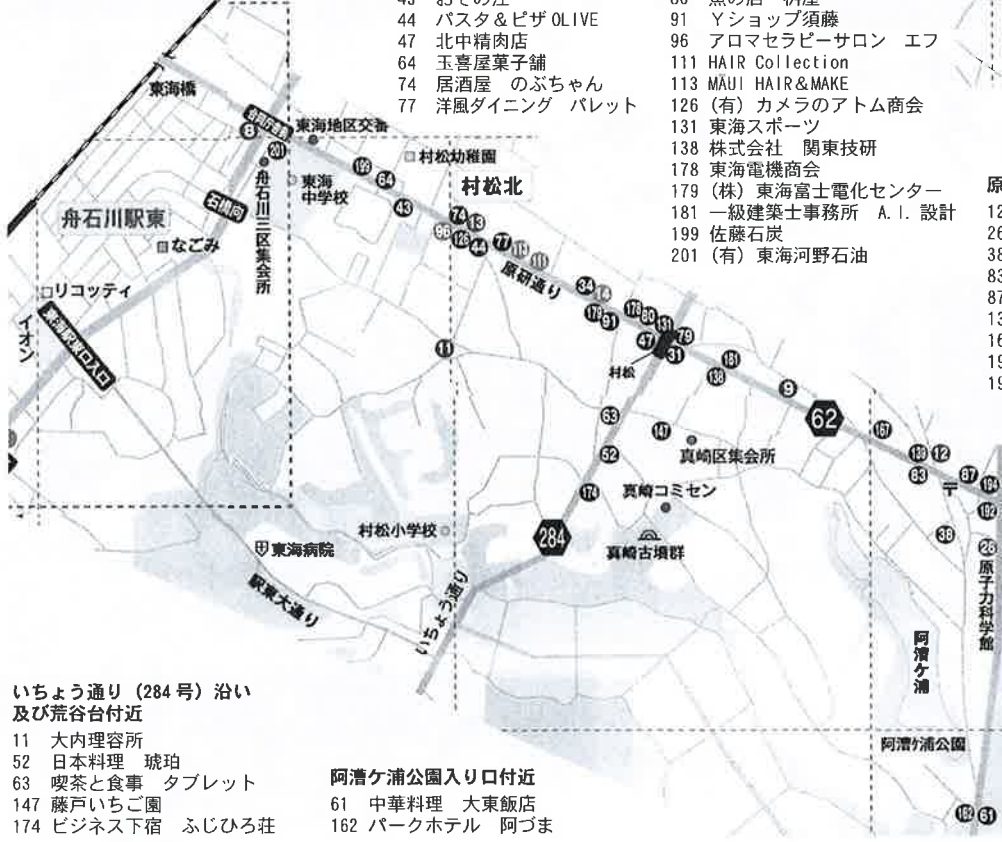


原研通り沿い

- 8 さまた理容
- 9 理容ハマダ
- 13 サニー・タカハシ
- 14 ヘアーサロン セキタ

- 31 御食事処 いこい
- 34 居酒屋 ー
- 43 おその江
- 44 パスタ&ピザ OLIVE
- 47 北中精肉店
- 64 玉喜屋菓子舗
- 74 居酒屋 のぶちゃん
- 77 洋風ダイニング パレット

- 79 お好み焼き&Hawaiian food PONOPONO & HOLOHOLO
- 80 魚の店 柵屋
- 91 Yショップ須藤
- 96 アロマセラピーサロン エフ
- 111 HAIR Collection
- 113 MAUI HAIR & MAKE
- 126 (有) カメラのアトム商会
- 131 東海スポーツ
- 138 株式会社 関東技研
- 178 東海電機商会
- 179 (株) 東海富士電化センター
- 181 一級建築士事務所 A.I. 設計
- 199 佐藤石炭
- 201 (有) 東海河野石油



原子力科学研究所正門付近

- 12 理容オノセ
- 26 原子力科学館
- 38 魚康
- 83 宮内米穀店
- 87 喰い処・呑み処 米本
- 139 サーフショップ サンサーフ
- 167 ビジネス旅館 篠原荘
- 192 有限会社サンタクシー
- 194 (有) 東海タクシー

いちょう通り（284号）沿い及び荒谷台付近

- 11 大内理容所
- 52 日本料理 琥珀
- 63 喫茶と食事 タブレット
- 147 藤戸いちご園
- 174 ビジネス下宿 ふじひろ荘

阿漕ヶ浦公園入り口付近

- 61 中華料理 大東飯店
- 162 パークホテル 阿づま

*お店の詳細については、同冊子または東海村観光協会ホームページ (<http://www.tokai-kanko.com/>) を参照願います。

【編集後記】

地域の夏祭りは、昔は疫病や災害が起こらぬように、神霊を「鎮める」意があったようです。恒例の真崎古墳行灯まつりも行われ、いよいよ季節は実りの秋に移って行きます。「春華秋実」時節を大いに楽しみましょう。

【K. I.】

*このたよりは、村の地域づくり推進事業、地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発刊しました。